

1 特殊詐欺について

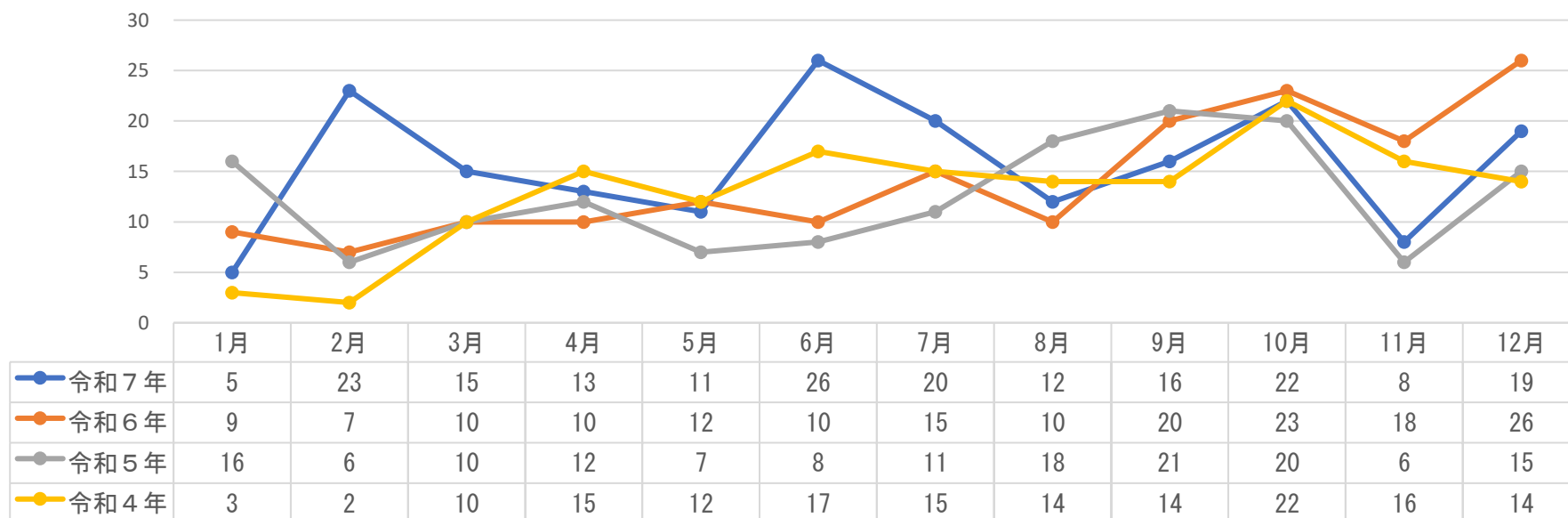
資料 4

(1) 区内の特殊詐欺認知件数および被害額（年別）

	練馬区全体		練馬署		光が丘署		石神井署	
年	被害 件数	被害金額	被害 件数	被害金額	被害 件数	被害金額	被害 件数	被害金額
令和 7 年 (※速報値)	190件	10億1,580万円	88件	4億3,600万円	54件	1億7,450万円	48件	4億530万円
令和 6 年	170件	7億600万円	110件	3億7,600万円	20件	1億5,000万円	40件	1億8,000万円
令和 5 年	150件	2億9,880万円	68件	9,110万円	33件	7,060万円	49件	1億3,710万円
令和 4 年	154件	2億4,720万円	70件	1億410万円	40件	4,720万円	44件	9,590万円

(2) 区内の特殊詐欺認知件数（月別推移）

令和 7 年 令和 6 年 令和 5 年 令和 4 年





【二セ警察詐欺】

警察官を装って、「あなたの口座（電話番号）が犯罪に使われ、事件の容疑者になっている」「協力しないとあなたも逮捕される」などと言って不安をあおり、**示談金**や**口座の調査**という名目でお金をだまし取る詐欺の手口が急増しています。



【音声ガイダンスを使った詐欺】

NTTなどの通信事業者や総務省を騙る音声ガイダンスにより、「未払いの料金があり、この電話は2時間後に停止されます」「心当たりのない方は、〇番を押してください」などと言ってオペレーターに誘導し、個人情報を出したり、お金をだまし取る詐欺の手口が急増しています。

【還付金詐欺】



区役所や税務署の職員を装って「過去の医療費の累積還付金があります」「申請期限が過ぎているので、すぐに手続きをしてください」などと言って、還付金の手続きを装い、ATMの操作を指示して犯人の口座に振り込ませます。

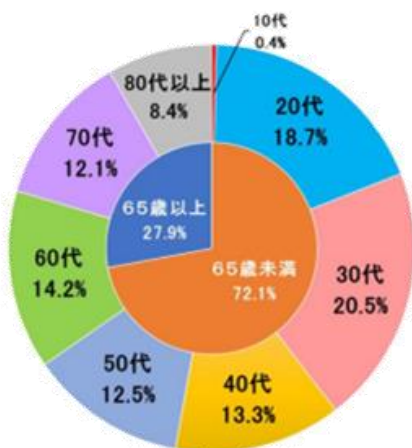
＜練馬区での事案例＞

区役所の健康保険課の職員を名乗る者から「医療費の還付金が●●円あり、請求書を送付したが、返信がありません。締切りが過ぎていますが、ATMでなら請求が間に合います」などとの電話があり、ATMへ誘導された。

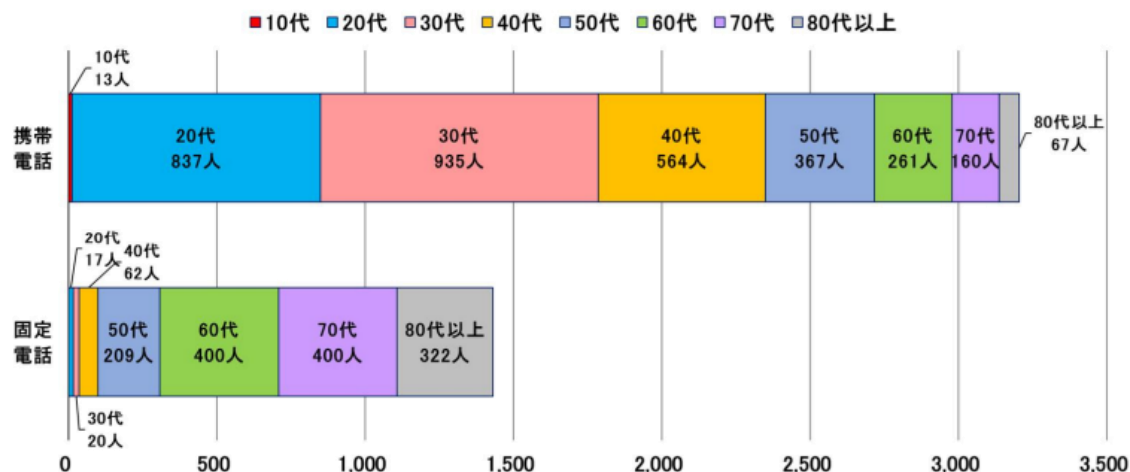
被害者の年齢割合
(二セ警察詐欺)

現役世代で被害が広がっており、依然として厳しい状況にある。

65歳未満の現役世代、
特に20代・30代で被害が増加



架電先として携帯電話が狙われている



被害者が、別の特殊詐欺事件の受け子等として、**犯行に加担**させられる事案も

-
- ・ 無実を証明するために捜査に協力するように
 - ・ 信用があるか確認するので、口座をなるべく作ってもらい、そこに振り込まれたお金を指定された口座に振り込んで
 - ・ 言われたとおりにやらないとあなたが振り込んだお金も戻ってこない

4 警察の防犯対策

- ・ 無人ATMの巡回パトロール（町会・母の会等と連携）
- ・ 三警察署合同による特殊詐欺対策イベントの開催
（練馬区民のつどい等）
- ・ 信用金庫と連携し、定期預金の利用を促す取組を開始

・ 警視庁防犯アプリ「デジポリス」の利用推進

多くの特殊詐欺電話で利用される、

- ・ 国際電話番号
- ・ 警察が把握した

犯行利用の電話番号

からの着信をブロックできる新たな機能が令和7年12月から搭載



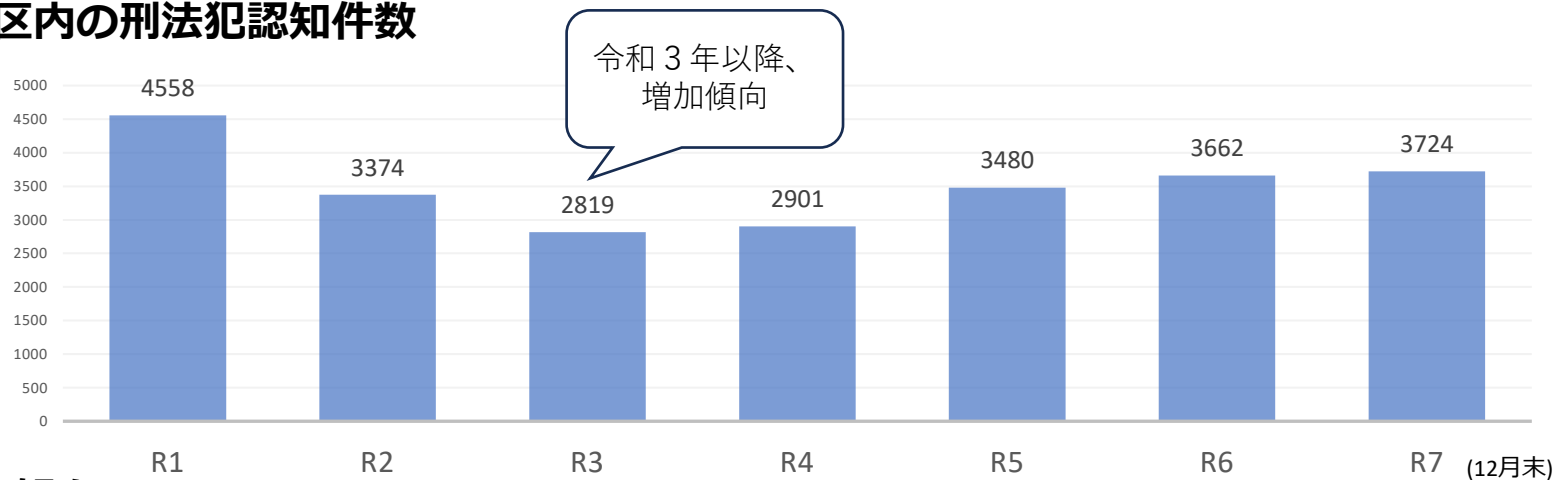
→急増している、携帯電話への特殊詐欺電話への有効な対策に

5 区・警察との連携事業

リーフレット等 による周知啓発	区と区内3警察署の連携や警視庁の作成した特殊詐欺や闇バイトに関する注意喚起を目的としたリーフレットやチラシを、児童館や地域包括支援センター等に配布し、周知・啓発に努めています。 「ドアをすぐに開けないで」シール 特殊詐欺注意喚起リーフレット 悪質な訪問販売注意喚起チラシ #BAN闇バイト 暴力団排除チラシ
自動通話録音機 の貸与事業	特殊詐欺被害の未然防止効果の高い自動通話録音機を、65歳以上の方がいる世帯を対象に貸与しています。 地域包括支援センターや消費生活センター、各警察署から、詐欺被害者や相談のあった方に随時貸与しています。 自動通話録音機
高齢者対象 セーフティ教室 の開催	高齢者の犯罪被害を防止するため、区立施設において「高齢者対象セーフティ教室」を開催しています。当日は、講師となる警察署員が、高齢者に対し、最新の犯罪手口や防犯対策を紹介します。

6 侵入犯罪について

1 区内の刑法犯認知件数



2 傾向

- ・ 令和6年8月以降、首都圏を中心に、住宅等に押し入り暴行を加えて現金等を奪う侵入強盗が相次いで発生し、練馬区内においても、9月・11月に連続で発生。
- ・ 現在も、埼玉県内で住宅に押し入る強盗事件が連続して発生するなど、対策が急務となっている。
- ・ バールやハンマーを使って窓や玄関を破壊して侵入するなど、手口が巧妙かつ凶悪化している。

3 隣接県の押し入り強盗発生状況（令和7年12月～令和8年1月）

発生日	発生場所	発生日	発生場所
12月28日	栃木県小山市	1月3日	栃木県栃木市
12月29日	茨城県古河市	1月9日	神奈川県鎌倉市
12月19日	千葉県千葉市	1月18日	群馬県伊勢崎市



7 侵入犯罪の特徴・対策

1. 侵入犯の特徴

- ・ **事前の下見** 多くの侵入犯は犯行前にターゲットとなる家や周辺環境の下見を行う。
- ・ **狙う時間帯** 午前10時～午後4時の間など仕事・学校などで留守になりやすい時間帯を狙う。
- ・ **侵入時間** 概ね2分～5分の間で犯行を行う。

2. 狙われやすい家の特徴

- ・ **死角が多い家** 堀が高い、植え込みが玄関に被っているなど死角の多い家は狙われやすい。
- ・ **防犯対策がない家** 防犯対策のない、侵入しやすい家は狙われやすい。
- ・ **近所付き合いがない家** 近所付き合いがなく地域から孤立している家は近辺をうろついて不審に思われにくいため、狙われやすい。

3. 狙われにくくなる防犯対策

防犯カメラ	不審者の動きを記録し、証拠を残す。犯罪抑止にもつながる。
補助錠	鍵が複数あることによって、外からの解除は困難になり被害リスクを軽減できる。
防犯フィルム	フィルムを張り付けた窓は外からの衝撃に強くなり、ガラス破り防止に効果的。
センサーライト	人感で自動照明する防犯アイテム。犯人を立ち去らせる防犯効果に期待できる。

8 区の防犯対策事業（侵入犯罪）

住まいの防犯対策 緊急助成事業

「防犯カメラ」や「カメラ付きインターホン」など、対象の防犯対策物品を
購入・設置した世帯に費用の一部を助成。

【対象】

- ・ 区内に住民登録があり、その住宅に現に居住している個人
- ・ 令和7年4月1日以降に購入した防犯対策物品

※複数品目での申請可能

申請
期間

令和8年
2月27日(金)まで

助成率

購入・設置費用の
4分の3

上限額

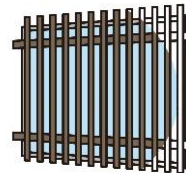
3万円



防犯カメラ



カメラ付きインターホン



面格子



人感センサー



防犯フィルム



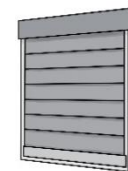
防犯性能の高い錠



補助錠



防犯ガラス

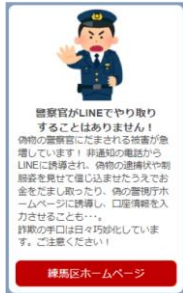


雨戸・窓シャッター



防犯砂利

9 区の防犯対策事業（その他）

安全・安心 パトロールカー による巡回	区内の犯罪を抑止するために、 24時間365日 、青色回転灯を搭載した安全・安心パトロールカーで区内をパトロールしています。 パトロールは、公園や小学校周辺の定期巡回のほか、不審者等の発生に応じた重点パトロールや区内の3警察署と連携し、 特殊詐欺の被害や予兆電話が頻発した地域を対象に注意喚起 の放送を実施しています。	
防犯ブザーの 配布事業	防犯や災害時に周囲に対し危険を知らせることができる防犯ブザーを、 65歳以上の一人暮らしまたは65歳以上の高齢者のみの世帯 を対象に、 配布 しています。	
区報・公式SNS での広報啓発	ねりま区報で侵入窃盗や特殊詐欺の注意喚起の広報を行い、ねりま情報メールや公式SNSを活用し、区内で発生した犯罪に関する情報を配信しています。  <<区報>>  <<区公式LINE>>  <<区報>>	
防犯用品の あっせん	空き巣等の自宅への侵入被害から自宅を守るために、日本ロックセキュリティ協同組合等に参加している、 信頼できる防犯業者と協定を結び 、防犯用品などのあっせん事業を行っています。※区HP等で公開	

※ 「参考資料 練馬区の安全・安心施策について」を参照

特殊詐欺

- ・ 特殊詐欺被害は依然として厳しい状況。
(令和7年11月末の被害件数は、23区内で世田谷・港・大田に次ぐ**4番目**)
- ・ 警察官をかたる手口が横行し、現役世代でも被害が広がっている。
特殊詐欺を一件でも減らすために、全世代で対策が必要。
- ・ 区や警察署単独の取り組みだけではなく、**関係機関が連携して特殊詐欺等への対策に取り組んでいく必要がある。**

侵入犯罪

- ・ 空き巣や強盗などの侵入犯罪が未だ多く発生している。
こうした犯罪から地域を守るために、対策が必要。

悪質・巧妙化する特殊詐欺や侵入犯罪から、地域を守るためには、どのような取組が必要か。